



# SNSCだより



2024年8月  
NO.459

8月15日

熱中症嚴重注意！！

部員	106名	新入会	
U12	25名		
U11	25名		
U10	18名		
U9	11名	土肥 巧実	東落合
U8	14名	平林 希一	南落合
U7	13名	畠田 理久人	小東山



熱中症は、急に来る！  
夏に  
水分補給

人間には得意なこと、不得意なことがあると思います。

得意なことをするとき、余裕があると思うので、その余裕を人に分けてあげられる人になって欲しいと思います。

また、不得意なことをするとき、なかなか上手いかわからないと思いますが、諦めずにやる。

それでもできなければ仲間に頼っていいと思います。

何事も助け合い、感謝し合えるチームになって欲しいと思います。

U11 榊原コーチ

「サッカーを通じて子どもたちに笑顔を♪」  
【手をかけ過ぎず、眼をかけて】  
大切な子どもたち！まずは健康第一！ 育てて成長  
声かけ励まし支えあいましょう！  
『子は宝 他人も我が子 地域の子』  
代表BGM 藤井さち代



合宿を通して～サポートの大切さ～

今年は異常な暑さのなか2泊3日の合宿を無事に終えることができました。

子どもたちは、合宿を通して自分のできること、できないことを少しでも感じる事ができたと思います。

保護者の皆さんは、子どもたちの帰宅後、子どもたちの成長を感じることができたでしょうか。

私たち指導者は、この合宿を通して、

普段お家で見ることがない笑顔や困った顔を特等席でたっぷり見る事ができました。

巨大地震注意情報が出ている中、こころよく合宿に送り出していただき、

そして2日目の応援、大きなことはありませんでしたが、

お忙しい所来てもらいありがとうございました。

この合宿を準備するにあたり、数か月前から場所の確保、弁当の発注、バスの手配、直近になり、2泊3日を過ごすための救急セット、

暑さ対策のためのゼリーや氷嚢、クーラーボックスの手配、

当日を迎えてからは、各子どもに合わせた対応・・・。

指導者のなかには、夜中に何度も子どもたちのところに様子を見に行ったり、皆さんに現地の情報を送りとどけるためにカメラを回し続けたりと、動く姿がありました。合宿を成功させようと思うと当たり前の準備だけでも相当な苦勞が指導部には、かかります。

全ては子どもたちの笑顔のために。そんなサポートは目に見えない部分です。

今回の合宿では、6年生の藤谷さんの食事の際のサポートを褒めました。

6年生の女子は、同部屋にいる下の学年へのサポートで睡眠時間を削ってくれています。

弁当を運んでくれた人、ごみ拾いをしてくれた人、

洗濯物をコインランドリーにもって来てくれた人、水やご飯を準備してくれた人、

仲間のなくしたものを一緒にさがしてくれた人、トイレのスリッパをならべてくれた人・・・

数え上げればきりがなほどのサポートのなかで合宿がスムーズに進んでいたのです。

ぜひ保護者のみなさまも当たり前にあるところの裏にあるたくさんの人のサポートを常日頃から“ありがとう”と言える環境づくりにご協力ください。

【自分のこと大切に だれかのことをそっと思う】  
そんなチームづくりをめざしています。

活動予定・・・各種フォーム等 SNSCホームページをご覧くださいね♪